

東芝デバイス&ストレージ株式会社 姫路半導体工場 環境方針

－理念－

東芝デバイス&ストレージ株式会社は、東芝グループの経営理念である「人と、地球の、明日のために。」に基づき、豊かな価値の創造と地球との共生を図ります。また、脱炭素社会、循環型社会、自然共生社会を目指した環境経営により、持続可能な社会の実現に貢献し、新しい未来を始動させます。

－方針－

当工場は、東芝デバイス&ストレージ株式会社の環境方針に基づき、環境への取組みを企業経営の最重要課題の一つと位置づけ、開発、製造などの全ての事業プロセスにおいて、ライフサイクルの視点に立って環境保全に配慮した企業活動を実践します。また、『世界を変える原動力となるのは、いつも私たちの半導体・ストレージであり続けたい。』この思いと共に、近接する瀬戸内海の豊かで美しい自然環境を、次世代に引き継いでいくことが重要な責務であるとの認識に立ち、持続可能な社会の実現に向け、技術開発とモノづくりで社会に貢献します。

1. 倫理観と継続性

- 1) 法令及び自主基準など、当工場の環境側面に適用される法的及びその他の要求事項を遵守します。
- 2) 環境活動レベル及び環境パフォーマンスの向上を図るため、監査の実施や活動のレビューによる環境マネジメントシステムの継続的な改善を行い、環境経営の効果的な運用を推進します。

2. 実行

全ての事業プロセスにおける環境側面について、生物多様性を含む環境への影響を評価し、気候変動並びに循環経済への対応、生態系への配慮などに関する環境目標を設定し、積極的な環境施策を展開するとともに、社会課題の解決に貢献する製品を創出・提供していきます。

- 1) 気候変動への対応のため、カーボンニュートラル実現に向けた取組みを行います。
- 2) 循環経済への対応のため、事業活動に伴い投入する資源の最小化と3Rを推進し、資源の有効活用の取組みを行います。
- 3) 生態系への配慮のため、使用する化学物質の適正な管理と削減、水資源並びに生物多様性の保全の取組みを行います。
- 4) ステークホルダーとの相互理解を促進するため、情報発信や地域、社会との連携に取り組みます。
- 5) 環境に配慮した企業活動を実践するため、当工場にて働くすべての人の環境意識向上に取り組みます。

この環境方針を内外に開示すると共に、当工場にて働くすべての人に周知し、方針に沿った企業活動を推進します。

2025年4月1日
東芝デバイス&ストレージ株式会社 姫路半導体工場
環境保全責任者

高野 彰夫